

業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	吉田 傑	学 位	博士（工学）
担当授業科目	先端機械工学特論		

1 経歴，学会及び社会における活動等

<p>東京大学大学院船舶工学科修士課程修了（1983 年 3 月） 株式会社本田技研工業に入社し現在に至る。（1983 年 4 月～）</p> <p>学会活動（自動車技術会フェロー） 自動車技術会 JSAE レビュー編集委員長（2006 年 4 月～2007 年 3 月） 傷害予測による事故自動通報システムの高度化と普遍化に関する検討委員会（現在）</p> <p>社会活動 D-Call Net 研究会委員として D-Call Net（交通事故時のドクターヘリ出動支援システム）の普及活動を実施</p>
--

2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
自動車の百科事典	共著	自動車技術会	2010 年 11 月 25 日	

3 学術論文等

学 術 論 文 等 の 名 称	単独・共同の別	発 表 雑 誌 等 名	発行年月日	備 考
事故データによる傷害予測に関する研究	共著	自動車技術会論文集	2012 年 3 月	
Development of injury prediction models for advanced automatic collision notification based on Japanese accident data	共著	International Journal of Crashworthiness	2015 年 11 月	
自動車事故自動通報のための傷害予測法に関する研究	単著	日本大学	2018 年 3 月	

4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
Development of a Vehicle Structure with Protective Features for Pedestrians	共著	SAE	1999年3月	
Development of Simulation Model and Pedestrian Dummy	共著	SAE	1999年3月	
パワースペクトラムのパターンマッチングを用いた心拍数計測法	共著	自動車技術会	2007年7月	
車載データによる事故時の重傷度推定	共著	自動車技術会	2009年5月	
事故データによる傷害予測の研究（第1報）	共著	自動車技術会	2010年5月	
事故データによる傷害予測の研究（第2報）	共著	自動車技術会	2011年5月	
車載データのための救急活動の実態調査解析	共著	自動車技術会	2012年5月	

以上